



福知山市では、次代を担う若者が被爆地長崎における平和事業に参加し、学習をとおりて平和の大切さや尊さを学び、広く人権感覚を養うとともにその学習成果や人権尊重の意識を市民に啓発できる人材を育成し、「恒久平和宣言のまち福知山」を参加者とともに確かなものにするを目的に実施しています。今年も市内の高校生4名を派遣しました。

主催：福知山市人権推進室

(メール) jinken@city.fukuchiyama.lg.jp



### 青少年ピースフォーラムへ参加します！！ ～メンバーとの出会い・事前学習会～

平成29年7月12日、25日、28日 ハピネスふくちやま 男女共同参画センターで開催

#### オリエンテーション(事業概要、引率者紹介)

- ・現地での行程(ピースフォーラム・フィールドワーク)の確認をしました。
- ・自己紹介カードを利用し、参加者の交流を深めました。

#### 映像学習

- ・「長崎の少年少女」を鑑賞しました。

(視聴後感想)原爆による被害は凄まじいものであり、決して繰り返してはいけないものと改めて思いました。



事前学習の様子



### 青少年ピースフォーラムへ参加しました！！ ～事後学習会 & 報告会～

事後学習(8月16～8月23日) 報告会:8月23日

ハピネスふくちやま男女共同参画センターにて開催

- ・参加者の通う学校の先生をはじめ、多くの方に学んできたことを発表する機会となりました。
- ・「長崎平和学習の旅」の日程ごとに学んだことを、パネルにして展示しました。

※報告内容を日程ごとに参加者で分担して作成。

※被爆地長崎で考えたこと、感じたことを模造紙にまとめ、自分たちの平和宣言文を作成。

「人権を考える市民の集い」開催 平成29年8月25日 ハピネスふくちやま市民ホール

- ・「長崎平和学習の旅」報告会(聴講者約400人)
- ・市民ホールロビーで平和と人権のパネル展を開催

#### (来場者の声)

- ・市内高校生がしっかり長崎で平和や人権について学んできてくれたことに非常に心強く感じました
- ・高校生の熱心な発表と平和宣言文に感心しました。



現地でのフィールドワークの様子



事後報告会の様子

デイサービス発表後は、高齢者の方と一緒に平和への祈りを込めて、鶴を折りました。



### その後の平和活動の広まり ～派遣者が参加した平和イベント～

#### デイサービスでの発表

- ・8月に市内の教育集会所でのデイサービスで、参加者が現地学習で学んだことや感じたことを発表しました。

#### 人権の輪つながり・広がり事業

- ・平成30年3月には、本市が主催する「沖縄文化体験研修」「広島平和行動」参加者と合同で、それぞれの場所で平和について学んだことを発表し、意見交換を行う予定です。



デイサービスでの様子